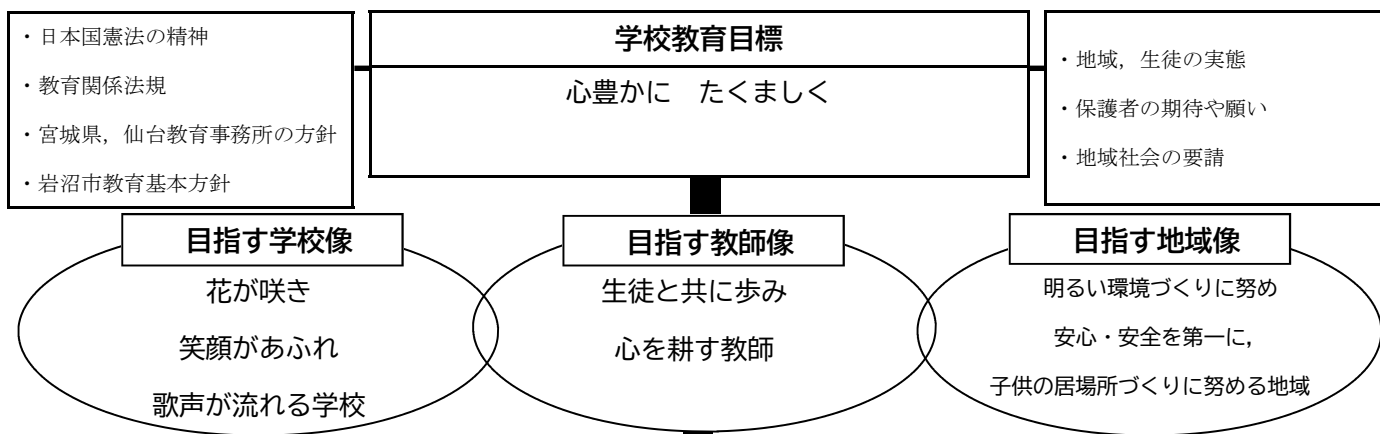


令和3年度 岩沼北中学校 学校経営の方針（全体構想図）



目指す生徒像			
自主	親愛	健康	奉仕
自ら考え進んで実践する生徒	思いやりのある生徒	心身ともに健康な生徒	社会に貢献できる生徒

学校教育目標を達成するための重点施策			
<p>①学習に主体的に取り組み、学ぶことの楽しさや成就感を味わうことのできる授業の工夫</p> <p>②学びの実感を感じることのできる授業の工夫</p> <p>③個々の学びの実態に応じた指導の推進</p> <p>④自ら学習する生徒の育成</p> <p>⑤読書活動の推進</p>	<p>①花が咲き、互いに挨拶であふれる学びの環境づくりの推進</p> <p>②特別支援教育の理解と福祉教育活動の推進</p> <p>③よりよく生きるための基盤となる道徳性の涵養</p> <p>④特別活動の充実による、自信の醸成と自己有用感の高揚</p> <p>⑤不登校及びいじめの未然防止の取組と早期対応</p>	<p>①共通理解、共通行動による組織的な生徒指導の推進</p> <p>②食育活動の推進</p> <p>③学級づくりを通じた、生徒間、生徒・教師間の人間関係の醸成</p> <p>④家庭生活習慣の改善を支援する取組の推進</p> <p>⑤主体的な部活動の取組の推進</p>	<p>①進路指導の充実と志教育の推進</p> <p>②アルカス活動やボランティア活動の推進</p> <p>③地域との関わりを大切にしたい体験活動の推進</p> <p>④地域の実態を踏まえた防災教育の推進</p> <p>⑤保護者・地域の信頼に応える開かれた学校づくりの推進</p>

具体的取組指標			
<p>①教師は授業のはじめに「ねらい」を明確に示し、生徒が授業の見通しをもち主体的に取り組めるようにする。</p> <p>②教師は授業の最後に、ねらいに沿った「振り返りの場」を確実に設け、学びを実感できるようにする。</p> <p>③少人数指導やIT指導の効果的な活用を図ると共に、ICTを効果的に活用し、個々の学びの充実を図る。</p> <p>④計画的な「北中学び塾」の実施と家庭学習の仕方を指導し、自ら学習に取り組む生徒を育成する。</p> <p>⑤朝読書の実施と図書室利用を奨励し、読書活動を推進する。</p>	<p>①環境を整え、挨拶は「明るく、いつも、先に、続けて」行うことを生徒に指導するとともに、言葉遣いもしっかりと指導する。</p> <p>②特別支援学級との交流を大切に。また、全ての生徒に、奉仕活動、体験活動に取り組む機会を与える。</p> <p>③道徳の授業を要とし、教育活動全般において、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てる。</p> <p>④各行事において、生徒の実行委員会を組織し、生徒の自主的で実践的な取組を行い、生徒の達成感や自己有用感を高める。</p> <p>⑤教師は、生徒主体であるいじめの未然防止の取組を支援する。また、不登校やいじめが発生したときは組織的に速やかに対応する。</p>	<p>①学校は当たり前のことが当たり前に行えるように、全職員で共通理解した生徒指導を推進する。</p> <p>②学校は自校給食を生かした食育の推進を行い、食べることの大切さを理解させる。</p> <p>③教師は、生徒自らの力で学級の課題を解決できるように、学級の話し合いや係活動の活発化を図り、生徒間に望ましい人間関係のある学級経営を行う。</p> <p>④教師はSNSをはじめ、ネット依存等の危険性についての指導を行い、家庭生活習慣の改善を支援する。</p> <p>⑤市の「部活動の在り方に関する方針や本校の方針を保護者に丁寧に説明し、理解と協力を得ながら部活動運営を行う。</p>	<p>①学校は全教育活動で志を高める教育を推進し、1年生から計画的に進路指導を行う。また、すぐれた体験等をする方の講演等を実施する。</p> <p>②学校は学期に一度のアルカス活動やボランティア活動が実施できるように支援する。</p> <p>③ボランティア活動や市防災訓練など、地域との関わりを大切にしたい体験活動への、積極的な参加を支援する。</p> <p>④地域の実態を踏まえ、防災副読本を積極的に活用するとともに、市防災訓練と連携した防災訓練を実施する。</p> <p>⑤学校はホームページの更新、学校メールの活用、PTA活動への参加、学校だより等の発行により開かれた学校づくりを推進する。</p>